



大阪デザインセンター SEMBA サロン 61st

暖簾今昔(ものいう暖簾)



大阪デザインセンターでは、金曜日夕刻に自由参加のサロンを開催しています。

今回のプレゼンターは、長年にわたり暖簾を研究されているテキスタイルデザイナーの板東 正さん（板東商品文化研究所代表）です。

都市部の街並みをよく見ると最近暖簾の数が増えています。一方、家庭の中ではじわじわと暖簾の姿が消えようとしています。布としての「暖簾」は平安時代からほとんど形を変えずに今に至りますが、この約5年間近畿を中心に暖簾を取材する中にわずかな変化を見ることがもできます。日本独特といわれる「暖簾」の最近の画像をご紹介しながらその現代的な意味を探りたいと思います。関心のある方は、ぜひご参加下さい。

日 時： 10月21日（金）19:00～21:00 後半は懇親会

参加費： ¥500（ワンドリンク付）※大阪デザインセンター賛助会員は無料

申 込： Eメールまたはお電話でお申込ください。当日参加も可能です。

会 場： 大阪デザインセンター「SEMBA」

大阪市中央区船場中央 2-1-4-213 船場センタービル 4号館 2階

（地下鉄「堺筋本町駅」真上 ⑧⑨出口に向かう改札を出てすぐ）

主 催／申 込：（一財）大阪デザインセンター

TEL：06-6615-5571 FAX：06-6615-5573 odc@osakadc.jp